

# 経営指針成文化セミナー要綱

## 【第1日目 8/10 (土)】

- 10:00～10:15      オリエンテーション
- 10:15～12:00      講義「経営指針はなぜ必要か？」～ 情勢  
                         「経営指針の体系」
- (昼 食)
- 13:00～15:00      講義「自社事業の分析」& 実習
- 15:15～17:15      講義「経営戦略(方針)」& 実習
- 17:25～18:30      講義「経営数値の見方・考え方」
- (夕 食)
- 19:30～21:00      実習「経営計画・シミュレーション」
- 22:00～23:30      交流会 ー各社事例の研究ー

## 【第2日目 8/11 (日)】

- 09:00～10:30      講義『『労使見解』に学ぶ』
- 10:30～12:00      講義「経営理念」& 実習
- (昼 食)
- 13:00～15:00      実習（「指針」にまとめる）
- 15:15～16:15      各社 発表・決意表明
- 16:30～17:00      まとめの講義

## 【活用事例（中同協発行メールマガジン「Doyu News」より抜粋）】

### (有)アフロディア 代表取締役社長 西川規代 氏（高知同友会）

県外出張のため会社を留守にしがちになり、社員教育での悩みが生まれ、2004年7月に高知同友会に入会しました。当初は忙しく例会にもあまり参加していませんでした。そんな中、友人に勧められたのが「経営指針を作成する会」です。最初受講には抵抗感がありましたが、参加する中で「企業の目的は利益の追求ではなく、理念の追求」であり、「従業員はパートナー」であることに気付きます。

「経営指針を作成する会」を受講したことで、それまではただ「現場の仕事をするのが社員の役割」という考え方だったものが、「社員は理念に向かって共に進むパートナー」という認識が生まれ、情報公開を積極的に行うようになりました。西川氏は「共に学び、共に育つ社風づくりを意識するようになった」と言います。

### アークホーム(株) 代表取締役 田島慶一郎 氏（大分同友会）

田島氏は、「もし『経営指針成文化セミナー』に参加していなかったら、今はなかったと思います」と言います。「何のために経営をしていますか」と問われ、一番初めに頭に浮かんだのは、「二代目だから」「宿命だから」ということでした。しかし、経営指針成文化セミナーの「経営理念編」で、2日間「何のために 経営をしていますか」ということだけを考え、「社員やお客さんに喜んでもらうことを、やりがいに感じている」など、多くの気づきをえました。そして、「社員の皆が、物心両面で満足できるチームをつくらう！会社の発展と個人の幸福が実現できる経営をしよう！」と心に決めました。

### 日本情報クリエイト(株) 代表取締役 米津健一 氏（宮崎同友会）

「同友会で学んだ『経営指針』は、会社経営の絶対条件。なぜなら、それが無い中では、社員はどうしたらいいかわからない。会社のめざすところと自分の人生設計と一致させようがないし、自分で考える、自分たちで知恵を出しあう会社になっていかなければ」と米津氏は語ります。同社がめざす方向と、自分自身が人生で達成したいことがマッチする。この会社で立てた目標の実現が、自分の人生設計の達成と一致する。そういう仕事人生を送って欲しいと米津氏は願っています。